

## 令和4年度官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)の実施方針

令和4年9月29日  
ガバニングボード決定

「官民研究開発投資拡大プログラム運用指針」(最終改定: 令和4年4月14日 ガバニングボード決定)に基づき、令和4年度のPRISM対象施策、配分額、実施期間を次のとおり定める。

**研究開発型 配分額計: 218百万円****バイオ技術領域 配分額: 93百万円**

対象施策	概要	府省庁名	配分額 (百万円)	実施期間
農産物輸出拡大に向けた植物病虫害検疫支援システムの確立	政府の輸出拡大実行戦略に定められた輸出農産物等を対象として、民間登録検査機関等が利用可能となるよう、植物検疫上の重要病害虫を識別可能とするAI識別鑑定手法・DNA診断関連技術等を開発し、現行の輸出検査体制を拡充する。	農林水産省	93	

**量子技術領域 配分額: 125百万円**

対象施策	概要	府省庁名	配分額 (百万円)	実施期間
量子アプリ開発を支援する民間研究開発環境の整備	元施策である「Q-LEAP 人材育成プログラム」で開発した量子アプリの効果検証のための3次元交通シミュレーターを構築し、量子コンピュータの利用障壁軽減・利用環境を増強することにより、量子技術を活用して社会課題解決や新産業創出等を担う人材の育成強化を図る。	文部科学省	125	

※「科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針」(最終改訂平成31年2月27日総合科学技術・イノベーション会議決定)に基づき、上記配分額とは別に、PRISMの実施にあたって必要となる領域統括に係る経費、有識者による委員会の運営に係る経費、機動的な調査に係る経費等を事務局運営経費として、98百万円充当する。

※対象施策の配分額を百万円単位で表示するため小数点第1位を四捨五入しており、領域配分額と一致しない場合がある。